

「社会と情報プリント(2)」

学年組番号：1 - ( )番 氏名：

2.メディアの特徴 P12-18

発信者から受信者に情報が届けられる際に、関係した( )のものが( )である。情報を送受信する( )，情報を表現する( )，さらに情報を伝達する( )もメディアであるといえる。

●メディアの分類

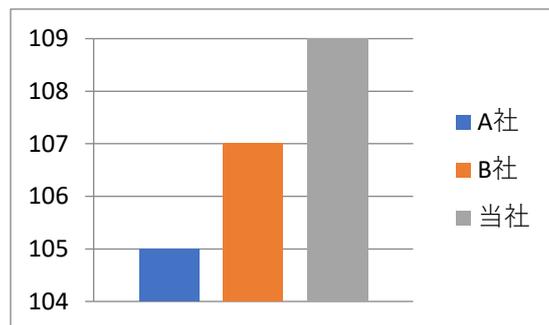
メディア	説明
情報メディア	
表現メディア	
伝達メディア	

●表現メディアの特徴

表現メディア	特徴
文字	
図形	
音声	
静止画	
動画	

●次の棒グラフは、下表の数値データをグラフ化したものである。このグラフにはどのような制作者の意図があるか考えなさい。

会社名	類似商品販売個数
A社	105
B社	107
当社	109




●情報メディアの特徴

情報を人々へ伝達するためのメディアを（ ）という。その中で、特定の発信者から、不特定多数の受信者へ向けての情報伝達にかかわる情報メディアを（ ）という。（ ）は、おもに発信者側から受信者への一方向の情報伝達を行う。それに比べ、双方向の情報伝達が可能な情報メディアを（ ）という。

●マスメディアに分類できる情報メディアの特徴

マスメディア	特徴
新聞	
雑誌	
ラジオ	
テレビ	

●伝達メディアの特徴

伝達メディアには、情報を保存して時間的に伝達する（ ）と、情報を空間的に伝達する（ ）がある。

●次の記憶メディアの記憶容量を調べなさい。

記憶メディア	容量
CD	
DVD	
BD	
USBメモリ	
SDカード	
ハードディスク	
SSD	

### 3.メディアリテラシー P19-21

インターネットには多くの有益な情報が存在している。しかし、( )でも( )に情報を発信することができるため、発信者の不注意による( )情報や内容に( )のある情報、( )ではない情報を意図的に発信している場合もある。インターネットの情報は、( )が保証されているとはいえない。

インターネット上で送受信されている情報は、不正アクセスによる書き換え、ハードウェアの故障、プログラムの間違い、操作上のミスおよび自然災害などにより、( )可能性がある。そのため、情報の( )にも注意を払う必要がある。

#### ●メディアリテラシーとは

メディアやインターネットから大量に提供される情報の中には、信憑性や信頼性に欠ける情報も存在する。受信した情報を( )のではなく、( )するなどして( )で確かめ、( )で真実を判断する必要がある。物事を( )に見ずに、( )から見てさまざまな可能性を考えることにより、( )をすることが大切である。

( )とは、情報メディアを批判的に読み解いて、必要な情報を引き出し、その真偽を見抜き、活用する能力のことである。